



過去問説明会

2018.12.1

総合

光塩女子学院中等科

光塩の「総合」出題方針

「初めて目にした問題（文章・図表）について、今まで学習した小学校レベルの基礎知識を用いて、自分の頭を使って読み解き、きちんと思考して論理的に表現する力」を評価します。

「総合」で問われる5つの力

- **思考力** (Intelligence) **考える力**
- **論理性** (Logic) **筋道を立てる力**
- **基礎力** (Basis) **基礎となる知識**
- **読解力** (Literacy) **読み取る力**
- **表現力** (Expression) **書く力**

「総合」の攻略方法

- その場で情報をキャッチして自分の頭で**思考**する（やわらかい思考で）
- 未知の内容に対して、**臨機応変**に対処する
- 知識そのものよりも、**経験知**を活かす

2018年度入試のテーマは

「橋 - つながり -」 でした

《出典》 **「日本の橋-その物語・意匠・技術」**

(五十嵐弘・著 ミネルヴァ書房より)

◇ 一見、理科?? →丁寧に思考する問題

問1 文章を読んで触発された光子さん、自分で実験をしてみました。

その結果について**思考**する問題でした。

ここでは**土手のはたらき**を考えるべく、実際に土手を作って実験してみました。

皆さんも、**問題文にそって実験を一緒にやっている気持ち**になって考えてみましょう

- 実験結果をグラフに**表現**する
 - グラフの形を**予想**する
 - 違う条件で実験をしたときの結果を**予測**する
 - **実験結果をもとに**、洪水対策を考える
- ⇒ **初めて見る実験について問題文に
そって考える** (光子さんと一緒に！)

◇ 「総合」力を発揮する問題

→思う存分表現してみましょ

問3 あんきよ 暗渠となっている川を事例に、
自分が住む街の昔の様子をたどって夏休みの
自由研究レポートを作ろうと思った光子さん

⇒ 昔あった風景をたどる方法と、
それをまとめる上での工夫を書く

- **知りたいことがあったときに、どのように調べるか**
(様々な角度から調べる工夫)
- **そこから得た情報をどのようにまとめるか**
(人に伝えるときの心構え)
- **ここで問われているのは、知識量ではなく「方法」の豊富さ (経験知)**

問5 資料をいくつか用いて
そこから2つの立場を読み取ってまとめる

- ▶ 「日本橋」の景観についての見方
- ▶ ここで問われているのは **賛否ではない**
- ▶ どのような意見があるか、 **2つにまとめる**

立場①

明るい「日本橋」 = 歴史的風景

⇒ 高速道路があることで、
風情ある景観を損なっている

⇒ 高速道路の地下化を進めるべき

立場②

「日本橋の上に高速道路がある風景」

= 1960年代の日本を象徴する歴史的風景

⇒すでに遺産であるので残すべき

最終問題

→ 本文をじっくり読んで、問題に沿って
テーマを探る

- ▶ 「壁ではなく橋を築く」
- ▶ 具体例を挙げる
- ▶ 「橋わたしをする」ときの心がけ
(問4) をふまえる
- ▶ 自分がどうしたいか考える

「総合」の最後の問題...字数制限なしの論述

字数を気にせず、自由に表現する場

「自分の頭を使って読み解き、きちんと思考して
論理的に表現すること」

(= 「総合」の出題方針)

を心がけて、ぜひチャレンジしてください！

(時間配分に気を付けて！)

テーマは

人間社会における橋の役割 ということ

橋 = 分断されたものをつなぐ

建造物としての「橋」を考えることを通して

人間社会における「橋」の役割

...「分断」される社会において

「橋」の重要性や役割を考えること



これをふまえて最後の論述をまとめよう！

「総合」への勧誘

頭で考えて、解くことそのものを

楽しんでもらえるような設問を準備しています。

教科の枠にしばられない

やわらかいアイデアと表現力あふれる答案に

試験当日たくさん出会えることを期待しています。